

経済学演習Ⅱ[日本経済史]

4単位 3年(通年)

中嶋 信・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 日本経済の構造把握に歴史的にアプローチすることを学習課題とする。講義・日本経済史の内容を集団学習により深めるものである。主として戦後段階を対象とするので「日本経済論」と称される領域と重複する。ゼミ共通テーマは「戦後日本資本主義の特質の解明」だが、テキストの選定や個人の研究課題など、具体的な運営はゼミ開始後に相談して決める。

【授業概要】 日本経済の戦後史

【履修上の注意】 法律経済コースでは「演習」を中軸とした科目履修を指導している。日本経済史演習を含む各演習の履修方法については、別に資料を配布し説明を行うので、それに基づいて履修選択を行うこと。

【到達目標】 「研究する学生」に成長するための準備をする。

【授業計画】 演習運営の基本ルールは、学生の自主性に基づき、民主的に運営すること、および外部に対し公開されていることとする。前半は共通テキストの講読を行い、後半は自主課題に基づく研究レポートの作成を行う。また、4年次学生や院生との共同運営を予定しており、卒論作成の技法マスターなどの学習方法の実習を随時組み込むこととする。

【成績評価】 セミナーへの参加状況および課題論文の到達水準で評価。

【再試験】 行わない。

【教科書】 相談して決定する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219429>

【連絡先】

⇒ 中嶋 (総合科学部 1号館 2218室, 088-656-7181, makoto@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: (前後期) 随時)